

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	障害保健福祉制度普及関係経費等		担当部局庁	社会・援護局 障害保健福祉部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	企画課		井上 誠一		
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅷ-1-1 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること				
根拠法令(具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	障害保健福祉制度の普及のための施策、障害保健福祉制度の改革のための検討会等を実施し、もって障害保健福祉を推進する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害保健福祉制度にかかる検討会等の実施</li> <li>・障害保健福祉制度にかかる広報、報告書、会議資料等の書類作成等</li> <li>・障害保健福祉制度の推進にかかる事務費等(監査指導、企画指導経費等)</li> </ul>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	317	219	219	210	212	
		補正予算						
		繰越し等						
	計		317	219	219	210	212	
	執行額		173	164	146			
執行率(%)		55%	75%	67%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	会議経費や行政事務経費、広報経費等、定量的な目標、達成度等を表すのになじまない、行政活動の基盤となる経費である。		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	補助犬ステッカー・リーフレット等の作成、関係機関等への配布数(平成24年度は、ステッカー15,000枚とリーフレット35,000枚のみ)		活動実績(当初見込み)	枚	1,640,000 (158,700)	60,000 (126,960)	50,000 (126,960)	— (122,960)
単位当たりコスト	18.417円(920,850円/50,000)		算出根拠	補助犬ステッカーとリーフレット1部あたりの作成・送付コスト(平均)。「単位あたりコスト=X/Y」 Xは印刷費920,850(円)、Yは作成枚数 50,000(枚数)とした。				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	非常勤職員手当	0.2	0.2	単価の見直しにより増額 旅費単価の見直しによる減額 旅費単価の見直しによる減額 期間業務職員の賃金の見直しによる増額 期間業務職員の賃金の見直しによる増額				
	諸謝金	12.8	13.8					
	職員旅費	19.7	19.2					
	監査旅費	6.0	6.0					
	委員等旅費	28.6	28.4					
	庁費	45.3	45.8					
	社会保障関係情報化業務庁費等	97.8	98.5					
計	210	212						

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	—	—		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国が開催する会議の出席謝金等を含むため、地方自治体、民間等に委ねるべき性質の経費ではない。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	障害保健福祉制度の普及のための施策、障害保健福祉制度の改革のための検討会の実施など優先度の高い事業となっている。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	△	少額随意契約の範囲内であり、また検討会委員等についても、その専門性を精査した上で、選定しているため、支出先の選定は妥当である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	必要額を精査の上、支出。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—	—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	障害保健福祉制度の普及のための施策、障害保健福祉制度の改革のための検討会等の開催など真に必要な経費である。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	契約差額などにより実績額が予定していた額を下回ったため。		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—	—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	△	補助犬ステッカー等の作成は、当初見込を下回ったが、必要な枚数を作成した。また、検討会等も随時開催した。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	厚生労働省のHPで掲載されるなど、広く国民に周知されており、十分に活用されている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	25年度予算においては、過去の執行実績を踏まえ、積算の見直し等を行い縮減したところである。引き続き、執行実績や今後の障害保健福祉施策の検討状況等を勘案し必要な額を計上する。 また、単位当たりのコストも24年度と同程度であり、引き続き、必要な枚数等を精査し、適正な執行に努める。				
外部有識者の所見					
外部有識者点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	本経費については、事業の必要性からの評価としても、概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めること				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	—				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	477	平成23年	434	平成24年	379

厚生労働省  
145.5百万円

随意契約

A. 民間会社等（45社） 40.3百万円

- ・平成24年度精神科急性期医療等専門家養成研修実施費
- ・障害保健福祉関係主管課長会議の資料の印刷
- ・精神科救急医療体制に関する検討会資料の印刷

〔印刷製本費、会議費等〕

B. 事務費等 105.2百万円

- ・職員旅費、消耗品・備品購入費等

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.(有限)正陽印刷			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	障害保健福祉主管課長会議の資料等の印刷	11			
計		11	計		0
B.資金前途			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
資金前途	期間業務職員の賞与及び給与等	35			
計		35	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有限)正陽印刷	障害保健福祉主管課長会議の資料等の印刷	11.4	随意契約	
2	医療機関(英国)	平成24年度精神科急性期医療等専門家養成研修実施費(授業料)	6.3	随意契約	
3	大和綜合印刷(株)	世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間に係るリーフレット等の印刷	2.7	随意契約	
4	(株)太陽美術	精神科救急医療体制に関する検討会資料等の印刷	2.6	随意契約	
5	(株)ステージ	世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間に係る東京タワーライトアップにかかる経費等	1.9	随意契約	
6	日本電波塔 株式会社	世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間に係る東京タワーライトアップにかかる経費等	1.4	随意契約	
7	協新流通デベロッパ(株)	行政文書の保管及び搬送業務	1.3	随意契約	
8	独立行政法人国立印刷局	官報掲載料等	0.9	随意契約	
9	富士通(株)	全国自治体情報簡易集計パッケージV1 カスタマイズサービス一式	0.9	随意契約	
10	福寿印刷(株)	身体障害者補助犬法の普及啓発用ステッカー等の印刷	0.9	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	資金前途	期間業務職員の賞与及び給与等	35		
2	(有限)タケマエ	文房具等の購入	8.6	随意契約	
3	(株)JTB首都圏	アウトソーシング業務	7.7		
4	東京都個人タクシー協同組合	タクシー利用料	2.3		
5	扶桑速記印刷(株)	議事録の作成	1.9	随意契約	
6	日本郵便株式会社	郵便料金	1.8		
7	郵便事業株式会社	郵便料金	1.7		
8	(福祉)友愛十字会友愛書房	図書の購入	1.3	随意契約	
9	個人A	視察等における旅費	1.1	随意契約	
10	個人B	会議出席謝金及び旅費	1	随意契約	